はじめに

本調査は、土地利用転換が見込まれる土地について、都市再生の推進を可能とするための都市計画の変更等による具体の誘導手法について検討するとともに、都市再生に誘導することによる具体の効果を評価する手法について検討を行い、面整備事業による都市再生を実現させるための前提として、土地利用の転換の機会を捉えた土地の戦略的な活用を促し、都市再生の観点からみだ的確な開発の誘導に資することを目的とするものである。

本報告書が、公有地等の売却等にあたって地方公共団体等において選択の幅を広くするために役立つものとなることを期待する。